

「ようこそ！ひなばーす🌻」利用規約

千葉市ひきこもり地域支援センター（以下「当社」といいます。）の提供する、W I B J A P A N株式会社にて制作した「ようこそ！ひなばーす🌻」（以下「本メタバースサービス」といいます。）をご利用頂く際の利用条件につき定めるものです。利用者の皆さまには、本利用にあたっての利用規約に従って、本メタバースサービスをご利用いただきます。

第1条（本利用規約への同意）

1. 利用者は、本利用規約に同意頂いた上で、本メタバースを利用できるものとします。
2. 利用者が、本メタバースに登録し、本利用規約への同意手続を行った時点で、利用者と当社との間で、本利用規約の諸規定に従った利用契約が成立するものとします。
3. 本メタバースは14歳以上の方がご利用できます。その上で利用者が18歳未満である場合は、保護者かその他の法定代理人の同意を得た上でご利用ください。
4. 未成年者の利用者が、法定代理人の同意がないにもかかわらず同意があると偽り又は年齢について成年と偽って本メタバースを利用した場合、本メタバースに関する一切の法律行為を取り消すことは出来ません。
5. 本利用規約は、利用者と当社との間の本メタバースの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。

第2条（定義）

本利用規約上で使用する用語の定義は、次に掲げるとおりとします。

①メタバース	コンピューターやコンピューターネットワークの中に構築される現実世界とは異なる三次元の仮想空間やサービス
②本メタバース	当社が提供するメタバースプラットフォームサービス「ようこそ！ひなばーす🌻」という名称の役務を受けるサービス（サービスの名称又は内容が変更された場合は、当該変更後のサービスを含む。）
③利用者	本メタバースの利用をする個人又は法人
④利用者情報	個人情報の保護に関する法律第2条第1項に定める「個人情報」及び本メタバース利用において必要な利用者に関する情報
⑤登録情報	利用者が本メタバースにて登録した情報の総称
⑥知的財産	発明、考案、植物の新品種、意匠、著作物その他の人間の創造的活動により生み出されるもの（発見又は解明がされた自然の法則又は現象であって、産業上の利用可能性があるものを含む）、商標、商号その他事業活動に用いられる商品又は役務を表示するもの及び営業秘密その他の事業活動に有用な技術上又は営業上の情報
⑦知的財産権	特許権、実用新案権、育成者権、意匠権、著作権、商標権その他の知的財産に関して法令により定められた権利又は法律上保護される利益に係る権利

⑧利用契約	本利用規約の諸規定に従った本メタバースの利用にかかる契約
⑨個人情報の取り扱いと個人情報保護	当社がプライバシーにどのように配慮しているかを定める指針（名称の如何を問わないものとします。）を指します。

第3条（利用契約）

1. 本メタバースの利用を希望する利用者は、本メタバースの利用に際し、WIBJAPAN が別途 HP に定める使用上の注意と、本利用規約及びこれに関連する規約、並びに本メタバースの内容を承諾のうえ、利用を行うものとします。
2. 当社は、利用した時点をもって当該利用者と当社との間に利用契約が成立するものとします。
3. 利用者は、本利用規約及び当社の定める方法に従い、本メタバースを利用することができます。

第4条（パスワード及び利用者 ID の管理）

1. 利用者は、自己の責任において、パスワード及び利用者 ID 等の本メタバースアクセス関連情報を管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させたり、貸与、譲渡、名義変更、売買等をしたりはしないものとします。
2. パスワード又は利用者 ID 等の本メタバースアクセス関連情報の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は利用者が負うものとし、当社に故意又は重過失のある場合を除き、当社は一切の責任を負いません。
3. 利用者は、パスワード又は利用者 ID 等の本メタバースアクセス関連情報が盗まれたり、第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社からの指示に従うものとします。

第5条（禁止行為）

1. 本メタバースの利用に際し、当社は、利用者に対し、次に掲げる行為を禁止します。また、本メタバースの利用者は、次に掲げる行為及びかかる行為に該当するおそれのある行為を行わないこと及び第三者による同様の行為を助長又は支援しないことに同意していただきます。当社において、利用者が禁止事項に違反したと合理的に認めた場合、利用契約の一時停止、退会処分その他当社が必要と判断した措置をとることができます。
 - ①当社又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーに関する権利を侵害する行為
 - ②当社又は第三者（他の利用者もこれに含まれるものとします。本条において、以下同じ。）の名誉・信用を毀損又は不当に人種差別、若しくは誹謗中傷する行為
 - ③他の利用者に対するストーキング行為、嫌がらせ行為、荒らし行為、晒し行為
 - ④当社又は第三者の財産を侵害する行為
 - ⑤当社又は第三者に経済的損害を与える行為
 - ⑥当社又は第三者に対する脅迫的な行為
 - ⑦虚偽の情報を送信する行為
 - ⑧コンピューターウィルス（ワーム、トロイの木馬、イースターエッグ、スパイウェアを含みますが、これらに限りません。）、有害なプログラム（ハッキング、クラッキング、フリーキングを含みますが、これらに限りません。）を使用又はそれを誘発する行為
 - ⑨不正行為を行うソフトウェア、自動ソフトウェア、ボット、ハック、モッズその他当社が許諾

していない第三者のソフトウェアを作成又は作成を助長する意図で本メタバースを利用する行為

- ⑩本メタバース用インフラ設備に対して過度な負担となるストレスをかける行為
- ⑪当サイトのサーバーやシステム、セキュリティへの攻撃（修正、改変、翻案の創作、ハッキング、リバースエンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブルをする行為を含みますが、これらに限りません。）
- ⑫当社提供のインターフェース以外の方法で本メタバースにアクセスを試みる行為
- ⑬一人の利用者が、複数の利用者 ID を取得する行為
- ⑭法令又は公序良俗に違反する行為
- ⑮犯罪行為又はこれを予告、関与、助長その他これらに関連する行為
- ⑯マネーロンダリング（資金洗浄）の目的又はこれに関連する法令に反する目的のために本メタバースを利用する行為
- ⑰暴力、自殺、自傷行為、薬物乱用等を美化・誘発・助長するおそれのある言動その他表現行為
- ⑱他の利用者に関する利用者情報等を収集又は蓄積する行為
- ⑲他の利用者に成りすます行為
- ⑳当社の公式表示、見解等であるものと第三者に対し、錯誤を生じさせる内容の情報を流布する行為
- ㉑本メタバースに関連して、反社会的勢力に対して直接又は間接に利益を供与する行為
- ㉒猥褻な情報又は青少年の人格形成等に有害な情報（画像を含む。）をその方法を問わず送信する行為
- ㉓外部リンク又は URL を掲載等し、外部アダルトサイト、児童売春・ポルノグラフィー掲載サイトへ誘導する行為
- ㉔当社が許諾した商業行為等の経済的活動、政治活動これらに類似する活動を当社の許諾なく実施する行為
- ㉕異性交際に関する情報を送信する行為
- ㉖上記の他、当社が不適切と合理的に判断する行為

2. 当社は、本メタバースにおける利用者による情報の送信行為が前項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、利用者に事前に通知することなく、当該情報の全部又は一部を削除することができるものとします。当社は、本項に基づき当社が行った措置に基づき利用者に生じた損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。

第 6 条（本メタバースの提供の停止等）

1. 当社は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、利用者に事前に通知することなく、本メタバースの全部又は一部の提供を停止又は中断することができるものとします。
- ①本メタバースにかかるコンピュータシステムの保守点検又は更新を行う場合
 - ②提供元のプラットフォームの配信が終了した場合
 - ③地震、落雷、火災、停電、天災、ウイルス感染等の不可抗力により、本メタバースの提供が困

難となった場合

④コンピュータ又は通信回線等が事故により停止した場合

⑤その他、当社が本メタバースの提供が困難と合理的に判断した場合

2. 当社は、本メタバースの提供の停止又は中断により、利用者又は第三者が被ったいかなる不利益又は損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

第7条（ハードウェアその他の設備）

1. 本メタバースの提供を受けるために必要なハードウェア、スマートフォンその他の機器、通信回線その他の通信環境等の準備及び維持は、利用者の費用と責任において行うものとします。
2. 利用者は自己の本メタバースの利用環境に応じて、コンピューター・ウィルスの感染の防止、不正アクセス及び情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を自らの費用と責任において講じるものとします。

第8条（知的財産権）

1. 当社ウェブサイト等（本メタバースに関する当社のウェブサイトを意味し、ポータルサイト及び本メタバースにおいて活用される SNS、ソフトウェア等もこれに含みます。以下同じ。）及び本メタバースに関する知的財産権は、全て当社又は当社にライセンスを許諾している第三者に帰属します。
2. 本利用規約に基づく本メタバースの利用許諾は、当社ウェブサイト等及び本メタバースに関する当社又は当社にライセンスを許諾している第三者に帰属する知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。

第9条（利用者情報）

当社は、別途定める当社の個人情報の取り扱い及び個人情報保護方針に従って利用者の利用者情報を取り扱うものとし、利用者は、当社の個人情報の取り扱い及び個人情報保護方針に従って自己の利用者情報が取り扱われることに同意するものとします。

第10条（利用制限及び登録抹消）

1. 当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、利用者に対して、本メタバースの全部若しくは一部の利用を制限し、又は利用者としての登録を抹消することができるものとします。
 - ①本利用規約のいずれかの条項に違反した場合
 - ②登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
 - ③当社、他の利用者、外部事業者その他の第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本メタバースを利用した、又は利用しようとした場合
 - ④外部利用規約に違反したことその他の理由によって、利用者が外部事業者から、そのサービスの提供又は連携を受けられなくなった場合
 - ⑤手段の如何を問わず、本メタバースの運営を妨害した場合
 - ⑥本規約第3条第4項各号に該当する場合
 - ⑦その他、当社が本メタバースの利用を適当でないと合理的に判断した場合
2. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により、利用者が生じた損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。

第11条（免責等）

1. 当社は、本メタバースの内容変更、中断、終了によって生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。
2. 当社は、利用者の本メタバースの利用環境について一切関与せず、また一切の責任を負いません。
3. 当社は、本メタバースが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者による本メタバースの利用が利用者に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、及び不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。
4. 当社は、本メタバースが全ての情報端末に対応していることを保証するものではなく、本メタバースの利用に供する情報端末のOSのバージョンアップ等に伴い、本メタバースの動作に不具合が生じる可能性があることにつき、利用者はあらかじめ了承するものとします。当社は、かかる不具合が生じた場合に当社が行うプログラムの修正等により、当該不具合が解消されることを保証するものではありません。
5. 当社は、本メタバースを利用したことにより直接的又は間接的に利用者が発生した損害について、一切賠償責任を負いません。
6. 当社は、利用者その他の第三者に発生した機会逸失、業務の中断その他いかなる損害（間接損害や逸失利益を含みます。）に対して、当社が係る損害の可能性を事前に通知されていたとしても、一切の責任を負いません。
7. 前各項の規定は、当社に故意又は重過失が存する場合又は契約書が消費者契約法上の消費者に該当する場合には適用しません。
8. 前項が適用される場合であっても、当社は、過失（重過失を除きます。）による行為によって利用者が生じた損害のうち、特別な事情から生じた損害については、一切賠償する責任を負わないものとします。
9. 本メタバースはひきこもりの方を直接的に改善するものではなく、あくまでも補助的にご利用いただくサービスです。本メタバースの利用に関し、利用者又は第三者の人命、財産等に損害が生じた場合であっても、当社に故意又は重過失のある場合を除き、当社は一切の責任を負いません。
10. 当社からのご案内及びご連絡については、短時間のご案内及びご連絡を保証するものではありません。
11. 利用者と他の利用者との間の紛争及びトラブルについて、当社は一切責任を負わないものとします。利用者と他の利用者との間でトラブルになった場合でも、両者同士の責任で解決するものとし、当社には一切の請求をしないものとします。
12. 利用者は、本メタバースの利用に関連し、他の利用者に損害を与えた場合又は第三者との間に紛争を生じた場合、自己の費用と責任において、かかる損害を賠償又はかかる紛争を解決するものとし、当社には一切の迷惑や損害を与えないものとします。
13. 利用者の行為により、第三者から当社が損害賠償等の請求をされた場合には、利用者の費用と責任で、これを解決するものとします。当社が、当該第三者に対して、損害賠償金を支払った場合には、利用者は、当社に対して当該損害賠償金を含む一切の費用（弁護士費用及び逸失利益等を含みます。）を支払うものとします。
14. 利用者が本メタバースの利用に関連して当社に損害を与えた場合、利用者の費用と責任において

当社に対して損害を賠償（訴訟費用及び弁護士費用等を含みます。）するものとします。

第 12 条（損害賠償）

1. 利用者は、本利用規約に違反すること等により、又は本メタバースの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対しその損害を賠償しなければなりません。
2. 利用者が、本メタバースに関連して他の利用者、外部事業者その他の第三者からクレームを受け又はそれらの者との間で紛争を生じた場合には、直ちにその内容を当社に通知するとともに、利用者の費用と責任において当該クレーム又は紛争を処理し、当社からの要請に基づき、その経過及び結果を当社に報告するものとします。
3. 利用者による本メタバースの利用に関連して、当社が、他の利用者、外部事業者その他の第三者から権利侵害その他の理由により何らかの請求を受けた場合は、利用者は当該請求に基づき当社が当該第三者に支払わなければならなかった費用を賠償しなければなりません。

第 13 条（規約の改定）

1. 当社は、必要と判断した場合には、本利用規約の内容を改定することができるものとします。
2. 当社は、本利用規約を改定するときは、その内容及び改定の効力発生時期を、当該効力発生時期までに当社所定の方法により利用者に通知します。
3. 前本利用規約の改定の効力は、当社が前項により通知を行った効力発生時期から生じるものとします。
4. 利用者は、本利用規約改定後、本メタバースを利用した時点で、改定後の本利用規約に異議なく同意したものとみなされます。

第 14 条（サービス内容の変更等）

当社は、利用者に通知することなく、本メタバースの内容を変更し又は本メタバースの全部又は一部の提供を中止することができるものとし、これによって利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

第 15 条（権利譲渡の禁止）

1. 利用者は、本利用規約上の地位及び本利用規約に基づく権利又は義務の全部又は一部を第三者に譲渡し、又は担保に供することはできません。

第 16 条（反社会的勢力の排除）

1. 当社及び利用者は、自らが、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下、これらを「反社会的勢力」という。）に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを確約します。

- ①反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること
- ②反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
- ③自己、自社は若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
- ④反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること

役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. 当社及び利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。

①暴力的な要求行為

②法的な責任を超えた不当な要求行為

③取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為

④風説を流布し、偽計又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為

⑤その他前各号に準ずる行為

3. 当社及び利用者は、相手方が、反社会的勢力若しくは本条第1項各号のいずれかに該当し、若しくは本条第2項各号のいずれかに該当する行為をし、又は第1項の規定にもとづく表明に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、何らの催告を要せず、本契約を解除することができます。

第17条（完全合意）

本利用規約は、本利用規約に含まれる事項に関する当社と利用者との完全な合意を構成し、口頭又は書面を問わず、本利用規約に含まれる事項に関する当社と利用者との事前の合意、表明及び了解に優先します。

第18条（分離可能性）

本利用規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本利用規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第19条（権利の非放棄）

利用者が本利用規約を遵守しない場合に、当社が直ちに措置を講じないことがあったとしても、そのことによって当社が有している一切の権利を放棄しようとしていることを意味するものではありません。

第20条（法的責任の制限）

当社のサービスは現状有姿で提供するものであり、本メタバースに事実上又は法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティ等に関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害等を含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証（これには、商品性、特定目的適合性、所有権、及び非侵害に関する黙示的保証が含まれます。）しません。

第21条（当社への連絡方法）

本メタバースに関する利用者の当社へのご連絡・お問い合わせは、本メタバース又は当社ウェブサイト等内の適宜の場所に設置するお問い合わせフォームからの送信又は当社が別途指定する方法により行うものとします。

第22条（存続規定）

第4条第2項、第5条第2項、第6条第2項、第7条から第9条まで、第10条第2項、第11条、第12条、第15条、第17条から第20条まで、本条、並びに第24条の規定は利用契約の終了後も有効に存続するものとします。

第23条（協議解決）

当社及び利用者は、本利用規約に定めのない事項又は本利用規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

第 24 条（準拠法及び管轄裁判所）

1. 本利用規約の有効性、解釈及び履行については、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。
2. 本契約に定めのない事項または本契約各条項の解釈等に疑義が生じた場合は、当社と利用者は誠意をもって協議し、円満に解決を図るものとする